

KIINET News



2023年度キーネット総会 / ワークショップ

2023年度の総会は令和5年5月20日（土）に、コムシティ7階の北九州市立子どもの館において開催されました。また、総会終了後には青い地球の会ブルーアースによるワークショップが行われました。総会直前には、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されましたが未だ収束は見られず、広い「子どもホール」でソーシャルディスタンスを保ちながらの開催となりました。

総会は、服部会長の挨拶の後、議長に狩野副会長を選出して始まりました。前年度の活動・決算報告、監査報告が賛成多数で承認されました。引き続き、今年度の活動方針・計画、予算案についても原案どおり可決承認され、2023年度の総会を無事に終えることができました。

総会終了後には「生態系ってなに?」と題して、青い地球の会ブルーアースの後藤加奈子代表とエコ博士ロンリー（川島）による生態系カードを用いたワークショップを行いました。エコ博士ロンリーからの“生態系の中であなた（=人間）はどこに入りますか?”という問いかけに、生き物との関わりを自分事として捉えることで、参加者は様々な思いを持ったことだと思います。また、お話を聞くだけの講演会と違って、楽しく頭を使うワークショップで参加者もリフレッシュできたのではないのでしょうか。

【キーネット事務局長 川島 伸治】

目 次

2023年度キーネット総会	1	活動紹介「行政書士入管法研究会」	6
活動報告「ムーブフェスタ」	2～4	新規加盟団体「サウンドピュア株式会社」	7
活動報告「認定NPO法人ロシナンテス」	5	お知らせ / 編集後記	8

北九州市立男女共同参画センタームーブにはキーネットから運営協議会委員として参加（現在は会長の私が担当）していること、KFAW（アジア女性交流・研究フォーラム）も加盟団体として、国際的視点、男女共同参画、多様性と目標とすることの重なるところも多いキーネット創立の頃からの仲間でもあります。加えて、毎年ムーブ開所記念事業「ムーブフェスタ」にはキーネット加盟団体から多数の参加もあることもご紹介したく、今年もまとめてみました。

加盟団体の活動を知っていただき、今後の皆様がたの活動の参考にしていただければ幸いです。

7月1日（土）から22日（土）までのムーブフェスタ実行委員会の主催はまずは1日（土）のオープニング基調講演で始まりました。今年は北九州市ご出身の平野啓一郎氏による『生き辛さの処方箋「分人という発想」』アイデンティティとコミュニケーションにおける新しい認識の必要性を語られました。事前申し込み制でも例年より男性の参加者が多い気がしましたし、男女にかかわらず生きづらさの処方箋は必要だと感じた内容でした。

また、会期中の折り返し15日（土）のイベントステージは、初年はアジアの音楽に加盟団体の和楽啓明もご出演。2年目は世界の舞踊のコンセプトということでスカル・マスご出演。3年目の今年は2部にアフリカをキーワードに、劇団アフリカによる音楽とダンスのスペシャルステージと1部はJICA九州に研修中の行政官を囲んで市民参加でジェンダーワークショップ（ここでは通訳に副会長中原、参加者に事務局長川島、広報部長後藤が協力）もあり、アフリカンステージも会場も一体となって盛り上がりました。

今年のキーネット加盟団体からは

① 2日（日）日本BPW北九州クラブ「SDGsと人権」では長年企業人として経営サイドからの視点でのジェンダー平等についての学習でした。話題の始まりは地球温暖化、プラスチック公害、豪雨災害、干ばつ、でも一部の課題であると。SDGsは長期共存戦略であるのに日本ではジェンダーギャップが著しく大きい。人権と働き方は特に女性の働き方、活躍を左右するものであり、ビジネスの視点で考えると産業分野により侵害が起こりやすいこと、農林水産分野の児童労働、農業、化学物質の被害、アパレル業界の製造過程での公害、労働環境の劣悪さ、低賃金などSDGsのターゲットを視野に改善され、人権尊重に配慮した企業の価値は向上し、すべての人が輝く社会の実現へとつながるという内容だった。



平野啓一郎さん講演会



② 地球交遊クラブ「それぞれに見えた世界。出会った人&人」。この企画は2回目。ケニアを中心に医療、教育支援でご活躍のカリブーニひまわりの会代表中原由美子さんと、世界を旅する楽しさと世界を知る喜びを実践し、世界旅行の旅のコツを人のつながり、マイルやポイントを集めてお得にファーストクラスの旅のコツを教えるオンラインスクールをビジネスに発展させた起業家の杉野美子さん、お二人から「世界とのつながり方」をケニアスナック&チャイを楽しむいい時間。



③ 9日(日)ECOハッピーブレインクラブ北九州「共生社会のための脳活性?! 体験型セミナー」。現代人には体と心の共生の必要性を学ぶ。人間らしさの回復(健康・幸福・平和の創造を可能にする)取り組みの体験プログラムを実施。酷暑の夏に一服の清涼剤のような時間のようです。キーワードの水昇下降(頭はひんやりおなかは温かく)は夏の疲れをためないためにも効果的かもしれません。



④ 16日(日)「ワンラブ・プロジェクト活動報告会2023」。国際NGOカリブーニひまわりの会の企画については代表の中原由美子さん(キーネット副会長)よりご報告をお寄せいただきました。アフリカのルワンダに義肢製作所を作って27年。1994年の大虐殺や地雷、紛争で障害を負った障害者のため、義足を無償で提供してきました。政府から突然撤去を言い渡され、長年活動してきた土地から追い出され、絶望の中、前進あるのみ!をモットーに、ルワンダ人のご主人様と一緒に奮闘している、日本人の義肢装具士の真美さんの現場の声を映像と共に聴き、生きる勇気と感動をもらいました。Asante sana!!



⑤ 17日(月・祝)「微笑みの国タイの魅力とかんたんタイ語講座」サワディー北九州 初めてのイベントが満員御礼、抽選するほどの大人気企画にご本人たちもうれしいやら驚くやらだったとのこと。「初めてやったイベント定員60名の部屋が満員で、参加のみなさんからの質問もいっぱいでした。タイは今、熱い、楽しかった～」と主催者のご感想。フリーマーケットも大人気だったようで今後の展開が楽しみです。



⑥ 「風かたか〜沖縄が伝えてきた平和について〜」。
地球のステージチーム九州・地球交遊クラブでは、毎年その時々
の社会の動きに合わせてドキュメンタリー映画を選定してきまし
た。今年はウクライナの戦争状態も収まる気配もなく、日本でも
東アジアをとりまく空気の険しさから沖縄、南西諸島の軍備につ
いての作品「標的の島 風かじかたか」の上映と野口和夫氏（宙
のサカナ）の朗読で構成しました。テレビや新聞同様ドキュメン
タリー映画も重要なメディアの一つ。これからも情報や知識の入り
口に活かしていきたいと思えます。

【番外編】

① 加盟団体ではないのですが7月22日（土）九州女子大学ESDサ
ークルPLUMのみなさんの企画の3年目。映画の手配と上映をお
手伝いしました。「食と歴史をテーマに一緒に語ろう」とつけた
タイトルの由来は、済州の4.3事件と深くかかわっている在日コ
リアンのヤンヨンヒ監督作「スープとイデオロギー」。
母直伝のふるさとの鶏のスープと家族の物語。そこには東アジ
アの近年まで知られていなかった韓国の近代史を題材にした作
品で栄養学科の学生のみなさんが用意してくれたスープを味
わい、映画も味わう企画となりました。世代を超えて過ごす時
間はとても貴重です。
キーネットにも「国際」に関心のある若い世代にも参加して
もらえると嬉しいです。

② こちらはムーブフェスタではないのですが、日本文化と国際
をお琴、邦楽を活かして活発にご活躍の和楽啓明。夏の終わ
り8月20日（日）黒崎ひびしんホールに「箏三弦（ことさんげ
ん）体験とミニコンサート」の企画にお邪魔しました。

邦楽をはじめとする伝統文化の継承の危機を回避すべく、
文化庁派遣事業、教育委員会との協働などエネルギーギッシ
ュな活動を展開されている。中でも今回も英語と邦楽・日本
文化の融合を図る試みもありさすがの多文化を体感する企画
でした。-文中敬称略-

【キーネット会長 服部 祐充子】



ムーブフェスタ2023 石巻点灯祭

標的の島 風かじかたか

ひょうてきのしま かじかたか

「標的の島 風かたか」上映会
～沖縄が伝えてきた平和について～
「沖縄」から平和の道を探る。映画のおばあちの声を聞いてください
※風かたかの会場は風よけです※
タイムスケジュール

- ①10:30 「標的の島 風かたか」
- ②12:50 三上監督最新作始動「沖縄、再び戦場へ」(仮題)
- ③13:40 「標的の島 風かたか」
- ④15:50 三上監督最新作始動「沖縄、再び戦場へ」(仮題)
- ⑤17:00 三上監督最新作始動「沖縄、再び戦場へ」(仮題)
- ⑥18:00 朗読 野口和夫氏(宙のサカナ主宰)
- ⑦18:30 「標的の島 風かたか」

白昼：2023.7.17(月・祝)
会場：九州女子大学教育センター・ムーブ 坂本大セミナールーム
参加費：「標的の島 風かたか」1,000円
「沖縄、再び戦場へ」(仮題)
※三上監督最新作始動のご寄付のご協力をお願いいたします
問い合わせ 申し込み：地球のステージ 九州(仮) 主催：地球のステージ チーム九州
Email: sunser10303@gmail.com, 0303-iawasse@gmail.com
郵便：090-8220-5081

「国内の沖縄」映画のよみと読者の心 風かたか沖縄県民会館
三上監督最新作ドキュメンタリー制作開始
制作：三上監督最新作ドキュメンタリー制作開始

主催：地球のステージ チーム九州
sunser10303@gmail.com

スープとイデオロギー

ソープとイデオロギー

ヤンヨンヒ監督作

コンニチハは韓国語です。

アフリカの村落部に「医」を届ける

ロシナンテスが活動を行うアフリカの村落部には、「無医村」が数多く存在します。北九州市4つ分の広さの地域にひとつも医療施設がない場合もあり、人々は病気になっても適切な診療を受けることができません。そのため、下痢や肺炎、マラリアなど、適切な処置があれば問題ないはずの病気で命を落とす人も多いのです。

設立当初は、日本人医師が村々を回り医療を提供する活動を行ってきました。しかしそれでは、日本人がいなくなった後に何も残らないと考え、現在は、地域の人たちだけで医療を継続できるようにするための仕組みづくりを行っています。

忘れられないお父さんの笑顔

また、様々な技術を取り入れて地域医療を充実させることにも取り組んでいます。例えばザンビアでは、簡易エコーの導入を進めています。多くの村落部では、熟練の技が必要になる伝統的な器具での診察が主流です。しかしこうした器具を適切に扱える人材がおらず、出産が始まるまで危険な状態に気が付かないこともあります。助産師が簡易エコーを操れるようになることで、母子が命の危険にさらされる可能性をぐっと減らすことができます。

実際ロシナンテスがエコーを導入した診療所では、出産時に困難が伴うことが予想されるケースは大きな病院へ行ってもらうという指導ができるようになりました。また、これまで産前健診に夫と一緒に来ることはほぼありませんでしたが、エコー導入後には夫が健診へ参加し、一緒にお腹の中の赤ちゃんの様子を見て談笑している様子が見受けられるなど、家族への良い変化も生まれています。

現地の人々が持続的に活用していける技術かどうかを見極めながら、地域医療をよりよい形にできるよう支援を続けていきたいと思えます。



HP



Facebook

【Rocinantes / 認定NPO法人ロシナンテス】



医師がいない診療所でのエコー診断の様子
(撮影: 上山敦司)



安心して出産できた、と話すお母さん



エコーで赤ちゃんの様子を初めて見て喜ぶお父さん (撮影: 上山敦司)



ロシナンテスが活動を行うザンビアのムワブラ診療所で
(撮影: 上山敦司)

活動紹介 行政書士入管法研究会

当会の目的は『入管法』の研究及び情報の収集、提供となっておりますが、具体的な活動内容は、北九州国際交流協会の事務所内（黒崎コムシティ3階）にて開催されている「入国・在留・国籍手続無料相談会」（主に在留資格に関する事項）の相談員としての活動です。

（なお、相談会は北九州国際交流協会と福岡県行政書士会の共催で実施されています。）

活動報告 ～最近の相談状況～

以前は在留外国人（中国・フィリピン・ベトナムなど）からの相談が大半を占めていましたが、最近では日本人からの相談も増えていて、内容としては外国人雇用についての相談が多くなっています。また、外国人相談者の在留資格は「日本人の配偶者等」「技術・人文知識・国際業務」「留学」の方が多く、相談内容としては多い順に1「永住者・帰化申請」、2 在留資格の「変更許可申請」（主に「日本人の配偶者等」「経営・管理」「定住者」への変更）、3「家族の呼寄せ」、及び在留資格の「期間更新許可申請」（更新後、前より在留期間が短くなったなど）、4 在留資格の「変更許可申請」（離婚や退職といった事情変更に伴う在留資格変更）といった内容になっています。

最後に

十数年にわたり相談会に携わってきましたが、「もう少し早く相談に来て貰えたら・・・」と感じる案件も少なくありません。少しでも、不安や疑問等感じる事があれば、「転ばぬ先の杖」として気軽に当相談会を利用していただきたいと思います。

【行政書士入管法研究会 代表 中川 靖啓】

✉ nakagyou-office@awa.bbq.jp



相談員



「日本行政書士会連合会公式キャラクター ユキマサくん」

【入国・在留・国籍手続無料相談会】

- 日時：毎月第二土曜日 13：00～16：00
- 場所：コムシティ3階 北九州国際交流協会 事務所内
（北九州市八幡西区黒崎3-15-3）
- 予約：不要（但し通訳が必要な場合は要予約）
- 問合せ先：（公財）北九州国際交流協会
TEL：093-643-5931



受付入口



相談ブース

新規加盟団体

サウンドピュア株式会社

サウンドピュア(株)はワイヤレスマイクメーカーとして地元音楽文化とアジア伝統芸術の架け橋となる活動を近隣住民と共に開催しています。

インバウンドを呼び起こし、街の活性化と海外友好活動を通じて海外人材(留学生)や居住者との文化理解を広げ、良き友人として協力体制を築いていかなければならないと思います。

内外のアーティストによる作品を広く公募、民間展示や交流イベントなどを通じて(青年国際芸術祭仮)通年で行える交流イベントを開催したいと考えております。



HP



Facebook

【サウンドピュア株式会社 代表 坂井 英之】



現在交流活動の一部



高塔山ロックフェス

変面で日中の懸け橋に



地域住民との日中友好交流会



地元小学校での馬頭琴の演奏会

お知らせ



令和5年度ひとみらい交流マンス 2022年度キーネットパネル展

- 期間：10月4日(水)～13日(金)
- 場所：コムシティ3階マーメイド広場



ボランティアウィーク2023 映像による活動紹介パネル展示

- 期間：10月15日(日)～21日(土)
- 場所：ウェルとばた2階交流プラザ



2023KIA国際交流まつり

- 期間：10月14日(土)～15日(日)
- 場所：(公財)北九州国際交流協会
- 内容：
 - ・世界のマルシェ
 - ・世界の民族衣装&フォトゾーン
 - ・図書バザーコーナー
 - ・世界の絵本&文化体験(10/15のみ)



編集後記

北九州国際交流協会の福田です。今年4月より12年ぶりに北九州国際交流協会働くことになりました。キーネットニュースの編集後記には、過去何回か投稿したことがありますが、2007年のキーネットニュースの編集後記には、私自身がこんなことを言っています。

「4月よりキーネット事務局のメンバーになりました。皆さんが活発に国際交流を行われている姿を見て、北九州の国際交流が素晴らしく思えるとともに、地域に根付いた国際事業をさらに推進していくために、皆さんのお役に立てるよう努力していきたいと思ひます。」

この気持ちを大切に、少しでも皆さんのお役に立てばと思っています。ただ、国際交流や多文化共生については、まだまだ勉強することが多く、皆さんにはご迷惑をおかけするかも知れません。ご指導・ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。



【北九州国際交流協会 事業推進課長 福田 淳司】

北九州国際交流団体ネットワーク(キーネット)事務局

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ3F(公財)北九州国際交流協会内
Tel:093-643-5931 Fax:093-643-6466 E-mail:kiinet-info@kitaq-koryu.jp

- *編集委員：服部、狩野、川島、福田、李
- *協力：立花、中川、坂井(敬称略)



HP



Facebook

